

中期経営計画と取組状況



とりぎんLINE@
情報配信レポーター
とりかぜ のどか

地元を主体に営業基盤の強化に取り組み、地方創生にも積極関与

名称	中期経営計画「 <small>こうどう</small> 考動と開革 <small>かいかく</small> 27-29」
計画期間	平成27年4月～平成30年3月(3年間)
目指す姿	お客さまの明るい未来と活力あふれる地域を創造する銀行

基本方針

地方創生への積極的な関与

コンサルティング機能の発揮によってお取引先の企業価値向上に努めるとともに、地域内での連携を強化することで地方創生に積極的に関与する

お客さま満足度の向上

ニーズに的確に対応した商品・サービスを提供するとともに、地域内で最も優れたホスピタリティを発揮することで持続的な取引関係を構築する

地域と当行の将来を担う人財の育成

次代を担う人財育成と行員の資質向上に努めるとともに、行員の能力を最大限発揮するための環境を整備する

	(収益性指標) コア業務純益	(効率性指標) OHR	(安全性指標) 自己資本比率
最終年度(29年度)目標	35億円程度	75%程度	10%程度
27年度実績	24.5億円	78.5%	10.76%

地域金融機関としての役割を十二分に発揮すべく、地方創生に積極関与

体制整備と連携強化・協働



専用融資による地方創生支援



地方創生応援融資
取組実績

71件・29億円
(28年6月末)

移住・定住の促進



移住・定住相談窓口

事例紹介

鳥取銀行×三菱東京UFJ銀行 協働プロジェクト

“鳥取ジビエを日本一に！”鳥取ジビエワーキンググループ会議の発足



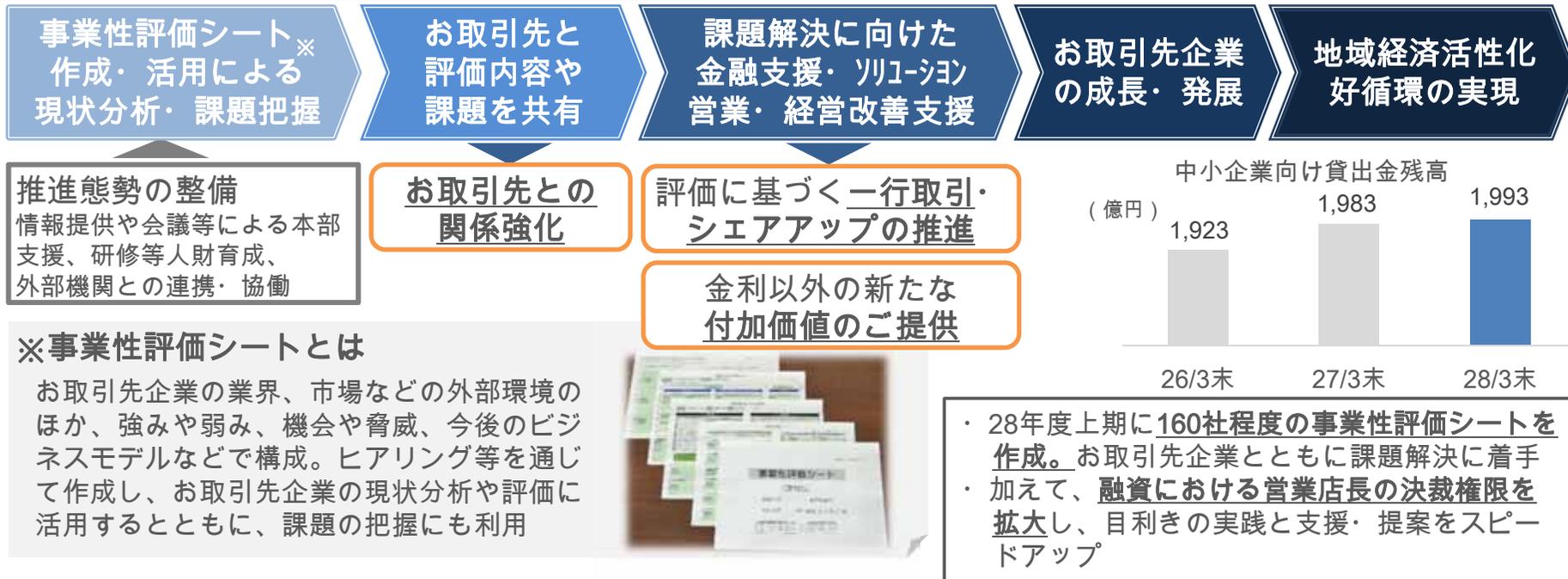
- ・ 「地方創生に関する包括連携協定」を締結した三菱東京UFJ銀行との協働プロジェクトを平成28年6月に発足
- ・ 捕獲頭数が年々増加するも、大部分が廃棄されている鹿肉・猪肉を利活用するとともに、安心でおいしい肉の提供に向け、協議をスタート
- ・ 鳥取県若桜・八頭エリアをパイロットケースに、今後は成功体験を他地域にも広げていく予定

< 第1回鳥取ジビエワーキンググループ会議 参加団体・企業 >

公共団体	鳥取県、若桜町
大学	鳥取大学
民間企業	セコム、ダイヤモンドビジネス、東京海上日動火災保険、ヤマト運輸、ヤマトシステム開発、わかさ29工房
各種団体	いなばのジビエ推進協議会、鳥取県猟友会
金融機関	三菱東京UFJ銀行、三菱UFJリサーチ & コンサルティング、とっとりキャピタル、鳥取銀行

適切な評価とコンサル機能の発揮を通じてお取引先企業の成長と発展を後押し

事業性評価の取組み



起業・創業支援及びクラウドファンディング

起業・創業支援

起業相談シートの新設・活用

起業・創業に関するヒアリング項目や事業計画等を標準化したシートを新設。情報を蓄積していくことで、継続的な相談・支援に活用

クラウドファンディングを活用した事業化・活動支援



クラウドファンディングセミナー

< 当行の主な事業化及び活動支援実績 >

- ・ 古民家を改装したホテル・レストラン事業
- ・ 地元野菜の情報提供とともに直売を行う新規事業
- ・ 山陰を題材に活動する写真家の美術館建築
- ・ バイク専用ガレージを完備したゲストハウスの改修
- ・ 老舗百貨店の屋上に憩いスペースを設置

個人戦略 (預かり資産販売・CS向上の取組み)

より高度で専門的な資産運用のご提案と継続的な取組みでCS向上に注力

マネーアドバイザー制度の導入



CS (お客さま満足) 向上の取組み



役員担当部署による臨店指導

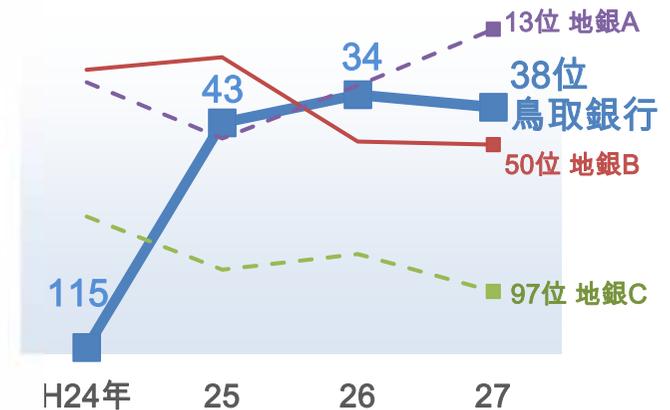


定期的な外部調査と調査結果に基づく優秀店表彰



JR米子支社との連携による職場CSリーダー意見交換会

銀行リテール力調査結果※ (順位)



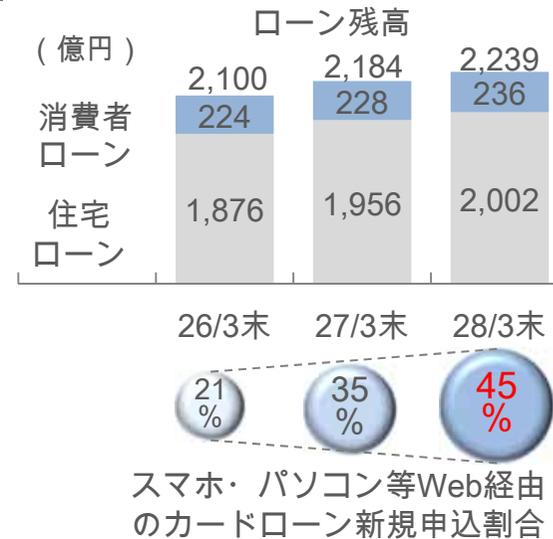
※「銀行リテール力調査」は、日本経済新聞社等が全国の117銀行を対象に店頭サービスや商品の充実度を比較したもの

個人戦略 (ローン)

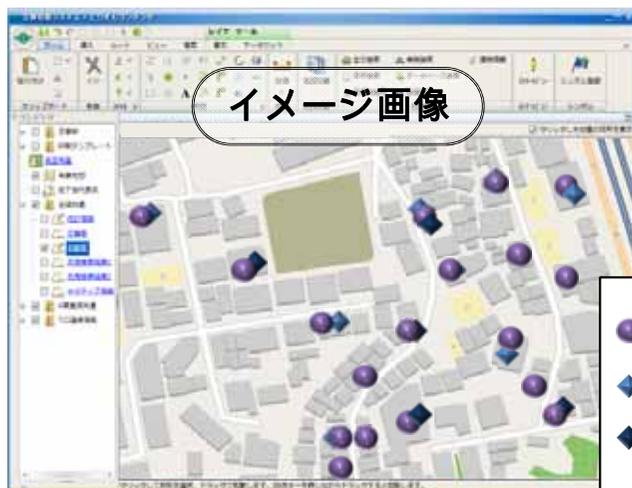
ニーズに即した商品や様々なチャネルを通じてローン取組みを強化

ローン取組みの強化

- ・ 非対面チャネル (Web等) 対応商品の取扱開始や獲得強化
- ・ 地図情報システム (TCI-map) 導入による住宅ローン借替の推進
- ・ 住宅ローンの商品性向上 (年収基準の撤廃および勤続年数基準の緩和)
- ・ 建築業者との連携強化による地域内新築案件のシェアアップ



地図情報システム (TCI-map) の導入



イメージ画像

- ・ 当行顧客管理システム (TCI) における住所・お取引情報等と連携し、地図上にお取引先を表示
- ・ 登記情報を活用し、当行以外の抵当権 (担保) 設定先等も表示

- 当行お取引先
- ◆ 当行住宅ローンご利用先
- ◆ 当行年金お受け取り先

効率的な渉外活動

当行未取引先の開拓
(住宅ローン・年金)

顧客接点強化と経営資源の最適化を目指し、金融とITの融合や業務を見直し

既存店リニューアル・店舗再整備

店舗機能の特化・集約

- ・ ビジネスプラザ (事業性取引特化店)
- ・ ローンプラザ (ローン特化店)
- ・ インストアランチ (商業施設内店舗)
- ・ マネープラザ (個人取引特化店)



ビジネスプラザ



インストアランチ



業務の効率化・集中化

- ・ 行内横断型BPRワーキンググループの設置
- ・ 窓口業務の機械化 (受付システム、出納・現金精査機器等) 推進
- ・ 融資契約書類の本部集中保管
- ・ 相続手続きの本部集中化 (予定)



窓口受付システム

非対面取引の拡充

- ・ ATM (自行、コンビニ、提携先)
- ・ ダイレクトマーケティングセンター
- ・ インターネットバンキング
- ・ インターネット支店
- ・ 当行ホームページ
- ・ SNS (LINE@)



インターネットバンキング



LINE@による情報配信

FinTech (フィンテック) の取組み

- ・ タブレット端末の活用
- ・ スマートフォン用公式アプリの導入
- ・ 地図情報システム (TCI-map) の導入
- ・ Yahoo! との連携による代金等の即時決済
- ・ free (クラウド会計) との業務提携 (予定)



タブレット端末



当行口座から代金等を即時決済

チャネル戦略 (顧客接点の強化)

お客さまとの接点強化のため店舗のリニューアルやスマホアプリを導入

米子営業部の移転新築



店舗面積・
駐車場の拡大

研修・会議
スペース拡充

本部機能の
一部を配置

平成28年10月
旧皆生出張所
敷地に新築移転

平成28年7月
皆生出張所を統合

平成27年10月
米子支店を昇格させ、
店名を「米子営業部」に

中海圏域の
基幹店舗へ



インターネット専用「とっとり砂丘大山支店」



スマートフォン用公式「とりぎんアプリ」の導入



地域と当行の将来を見据えた“人財”育成と能力発揮のための環境整備

地域と当行の将来を見据えた“人財”育成



事業性評価研修



役職員海外視察研修（ベトナム）



女性渉外ミーティング



若手自主勉強会「とりぎんファーム」

- ・ 行員の目利き能力の向上と更なるコンサルティング機能を発揮するため、外部機関への研修派遣や専門的な行内研修等を実施
- ・ 資産運用についても、提案力向上を目指し、行内で各種研修や商品別説明会、外部派遣研修を実施
- ・ 若手行員自主勉強会「とりぎんファーム」のほか、休日に開催する自主参加型の「ウィークエンドセミナー」も開催

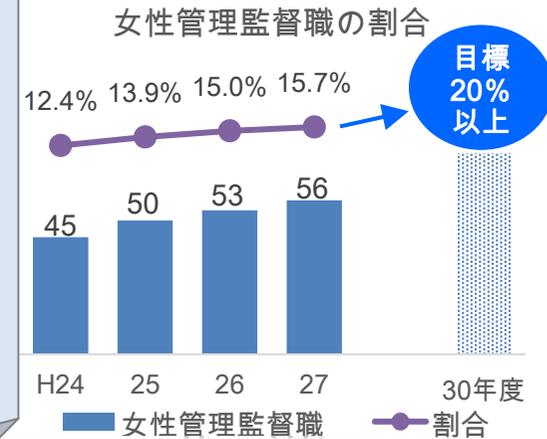
女性の能力発揮と活躍に向けた環境整備

女性活躍推進に向けた行動計画（抜粋）

<計画期間>
平成28年4月～31年3月
(3年間)

<目標>
管理監督職に占める女性割合を20%以上に

<取組み>
・ 研修体制等の充実
・ 更なる職域の拡大



育児休業者復帰研修



鳥取県「輝く女性活躍
パワーアップ企業」の認定



各店舗長の
「イクボス」宣言



女性行員キャリアアップ研修

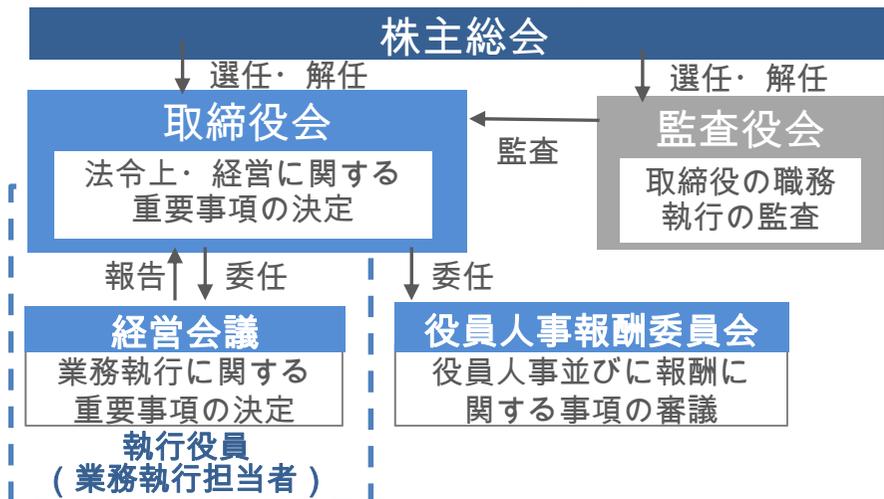
経営の透明性を高め、社外の視点反映により、“攻めのガバナンス”を実現 新役員体制

取締役	8名 (1名増員)
うち社外取締役	3名 (2名増員)
監査役	4名
うち社外監査役	2名
社外/全役員	5名 / 12名中

経営の透明性を高め、
社外の客観的な視点を
経営・監督に反映

社外役員割合
3分の1以上

(業務執行、経営の監視の仕組み)



株主の皆さまの権利行使環境の整備

- ・ 議決権の電子行使の導入
- ・ 株主総会招集通知の英文化及び早期発送
- ・ 機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームへの参加

株主の皆さまの
権利行使環境を整備



政策保有株式の方針策定

政策保有株式に関する方針 (抜粋)

- ・ 政策保有株式は「取引先との関係強化」「中長期的な企業価値向上」に必要とされる場合において限定的に保有
- ・ 政策保有する上場株式は採算性等の投資効果を定期的に検証し、取締役会へ報告のうえ、保有の可否を判断



地域貢献

様々な取組みを通じて地域社会に貢献



「とっとり共生の里づくり」活動

故郷とっとり 応援定期預金	28年6月末 実績
お預入件数	790件
お預入金額	39.5億円
納税(寄附)額	7.9百万円



故郷とっとり応援定期預金による
ふるさと納税の寄附



山陰海岸ジオパーク講演会



地元大学での寄附講座



救命研修



公益信託「とりぎん青い鳥基金」



とりぎんキッズサッカー
フェスティバル